

## 【選択講習⑤】

平成 29 年 8 月 3 日（木）

### 学校教育におけるスポーツの有効な活用方法

（幼・小・中・高・特教員対象：定員 50 名）

時 間	内 容	講 師
9:20～9:30 (10分)	ガイダンス	関根 正敏
9:30～10:50 (80分)	学校教育とスポーツ～スポーツ活動の可能性の広がり～  学習指導要領には、「学校における体育・健康に関する指導は、(中略)学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする」と記されていますが、果たして、そうした体育・スポーツに関する取り組みは、いつ、どこで、どのように実施し、どのような教育成果をあげることを目指せば良いのでしょうか。ここでは、本講習でこうした問いについて考察するとともに、学校が抱える社会的課題に関する様々なトピックを取り上げながら、その解決に結びつくスポーツの可能性について理解を深めます。	関根 正敏
休憩 (10分)		
11:00～12:30 (90分)	プロスポーツを学校教育に活用する！！  現在、プロスポーツチームが社会貢献を実施する機運が高まりつつあり、実際の学校現場においては、卓越した技能と豊富な経験を有するプロスポーツの人材を「生きた教材」として活用する機会が増えてきました。そこで、この講義では、栃木県におけるプロスポーツチームの社会貢献活動への取組状況についてレクチャーを行い、それを学校教育の現場に活かすためのポイントについて学習します。	小山 さなえ
昼休み (50分)		
13:20～14:50 (90分)	グループワーク～スポーツの活用法を考えよう！～  学校種別ごとに複数のグループをつくり、グループワークを通じて、本講習の理解度を高めるとともに、新たな発想を生み出す経験をします。テーマについては、「スポーツによる学校教育の充実」といった内容を基本に、受講者の興味や志向にあわせて設定します。各グループでは、「何を目指し、誰が、どのようなことを行うのか」といった観点について議論し、新しい教育活動の場を企画します。	関根 正敏
休憩 (10分)		
15:00～15:50 (50分)	プレゼンテーション～情報を共有し、視野を広げる～  グループワークで練り上げた企画案について、各グループが発表を行います。学校種別や担当教科の異なる受講者は、多様な視点から企画を作成することが予想され、そうした多様な視点に触れあうことで、自らの視野を広げることを目指します。	関根 正敏
15:50～16:40 (50分)	テスト	関根 正敏
16:40～16:50 (10分)	アンケート	関根 正敏